

前略…

さて、本日のテーマ『What's Wedding?! 婚活の本音トーク』ということで、2部はテーマにそって、まずは私の方から少し時間を頂いてお話したいと思います。そして、最後はみなさんと一緒に恒例のmini-party！今日お越し頂いている皆さん自身が、ここに来られている仲間同士楽しく交流して、色々な幸せをシェアして過ごす時間にしたいなと思っています。ちょっとしたきっかけや“ご縁”によって、今日から新たに人と人が繋がっていく…これからの人生が幸せなものに広がってゆく…人間関係が希薄になっている時代だからこそ、直接ふれあうことでお互いに放っている波動を感じあう、場のエネルギーを共有することがとても大切だな～と私は日頃から思っています。

さて…のっけから、脱線しそうな話になりますが…昨日夕方のTVニュースで、秋葉を取り上げていたんですけど、その中に、DSをハブで共有しあって、見ず知らずの者が同士テーブルを囲み、一緒にゲームをするっているコミュニケーション系のビジネス形態のお話がありました。昔でいうところの、囲碁将棋の集まりの現代版として、ゲームに変わったようなもの…と言ってましたが、その様子で興味深かったというか、え～それもどうなのよ～？と思ったのが、みんなひたすらゲームの中に集中していて、人同士にはほとんど会話がないう点。。何だか今の時代を象徴しているというか、それが一部であれ今の若者世代の特徴なのか…と、アラフォー世代の私にはちょっと違和感というか、さびしいというか、あまりの無機質さききたいなものをまえに、え～みんな大丈夫なの～？！ってな感じを受けてしまったんですね。『コミュニケーション』するって、そこ～！？みたいな。そう考えたら、20代～30代くらいの世代の人たちって、どういうふう恋愛してるんだらう…って。すごく想像しにくいな～と思ったのですけれど…（実際どうですか？2-30代の方…その辺…？）例えば、好きな人は、どういうときに出来て、どんな所で出会って、どうやって付合って、そしてどんな結婚してゆくんだらう…って、私の頭の中は？？？マークで一杯になっちゃいましたね。もちろん個人差もあるので、世の中の傾向だけで、どーのこーのとは言えませんが。

…中略

また最近の『婚活ビジネス』系の会社で主宰するお見合いパーティーを取り上げたTVの特集番組などでは、中々出会いという場面や機会がないために登録者は年々増加の一途だとか。昔でいうお見合いという形態の現代版だと思うのですが、釣書書いて、お相手の希望条件書いて、結構な会費払って！仲介会社挟んでのカップリングというスタイルで、結婚までのいち手段として、もはや普通のことになってきていますよね。さらに驚くのは、当事者の親による自分の息子なり娘のお相手探しなんていうのまであるのですから。すごい世の中になっています。。

確かに、一から出会って…付合って…お互いを知って…とい段階を踏むのは、パワーも時間も必要になるので、正直『面倒』…と思う感覚はあつたりしますよね。もう～失恋の経験とか、離婚経験などあろうものなら、もう二度とあんなに疲れて面倒なことはごめんだ！と思ったり。でもその点“お見合い式婚活”の場合、少なくとも出会いの場は提供され、いわゆる“掘り起こし”という手間や時間を経なくても、先に必須条件というふるいにかけて、残ったものからチョイスできる分、ある意味で無駄なものを事前にカットできるわけだから、合理的といえれば合理的です。じゃあ、さぞかしうまいことカップリング成立するだろうな…と思いきや、その中のインタビューにもあつたのですが、条件にはピッタリなんだけど、会ってみると人としての魅力に欠けるだとか、会話が續かないだとか、波長的に合わないだとか、外見的or生理的にムリだとか、特に女性側からみた男性に対する厳しい～ご意見が目につきました。

って、まさにこれは、婚活という名のもとに仕組んだ合理的“ビジネスシステム”に乗っているだけなので、あなたにぴったりの本物の“原石”までは、見抜いて拾えないようになってますから！っていう結果なだけだし…！と思ったのは私だけでしょうかね。

冷静になって考えてみれば分かることで“条件”先にありきでふるいにかけてた中で拾う原石も時間も労もパワーもいるけど、しっかり“掘り起こし”の手間をかけた中で拾う原石も本物を拾える確立に大差無し！ということではないかと思うのです。どちらも出会って見つかるまでの手段にすぎないので、自分のお好みのやり方であればいいと思いますけど、やっぱり素敵な人に出会いたかったら、素敵な人のいる場所に行くことだし、出会いのチャンスを作ること＝そしてコミュニケーションすること、もっと言うと、素敵な人に出会いたければ、自分が素敵な人になることだと思いますね。大切なのは、相手の中に理想を探すのではなく、自らの中に1つでも多く幸せなことを見いだして、どんどん幸せオーラを放っていくことだと思うんですね。そうすれば、純粹にいいものを引き寄せ合う確立が高くなるので、結果ちゃ〜んと、あなた自身の恋愛モードとか、出会う準備とか、受け取る準備が整って、すべてのタイミングがそろったとき、間違いなく、そういう人を引き寄せますからご安心ください。

…ほんの一例ということになるとは思いますけど、私自身がそうでしたから、それはもう自信もって言えます。（笑）逆もしかりで、失敗ばかりの経験もたくさんあったので、痛みを知ってようやく分かったみたいだね。ダメになる法則もそれなりにあるんですよ。（今詳しくお話しちゃうと長い話になってしまいますので、興味ある〜と言う方にはまたのちほどパーティーの中でざっくばらんにお話シェアしましょうね）

…中略

で、まさに恋愛とか、付き合いをしてゆく…という中で、はじめてコミュニケーション力が問われ、学びあり！成長あり！気づきあり！思いやりの心とか、忍耐することとか、人としての魂を磨いてゆくことになるのだと思います。恋愛に限らずですが、人は人によって成長の場を与えてもらい、そして磨かれてゆくように思います。

だからこそ、恋愛には蜜月があって、ラブラブで何をしていても楽しくて、前向きなエネルギーを人に与えてくれる…それは恋愛には「面倒なこと」がセットでついてくるので、パワーのいることをするためにもあるのかもしれないですね。やっぱり面倒なことこそ実はとても大切なこと！ということに尽きるように思います。

それから…みなさん、結婚ってなんですか？考えたことないですか？私はありました。普通にみんな幸せな結婚はしたいと考えるだろうし、結婚することによって、さらに幸せな人生を築いてゆくものでありたいとも思いますが、だからといって、すべての人に『結婚＝幸せ』という図式にはならないのが、またすごいところだと思います。結婚しなくても十分幸せである人もいるし、今の時代、昔とは違って世間体だとか、形式にこだわる必要もない。どうあれ、その人が幸せであることが一番大切だと思います。ただ、もし特別な思いや考えがないのなら、できれば一度は結婚することを私はお薦めしたいと思っています。結婚は他者とともにする生活ですから、シングルの生活とは変わります。パートナーを得たことで受けとる幸せも大きいですが、ともに責任も生まれます。さらに子供が出来て家庭というものになったら、今度はそこにミニマムの社会が生まれます。そう考えると、結婚は人生の学びの1つでもあり、これから、幸せな世の中として繋いでゆく責任のようなものもあると感じています。

かくいう私も、昨年結婚したばかりです。それまで自分には、今世では、結婚という機会はないかもしれないと、半ば諦めるかのように自分を諭して、あえて仕事に没頭するような生活の中にいました。これは本当に無意識の行動でした。でも、パートナーを得たことで、私の中にあった不調和なものが統合されてゆきました。前と比べて、自分自身のバランスがとれている状態に変わってきたなと感じています。私の場合、一番のダメ要因は、自身の中にあったファミリーコンプレックスに起因するものがあって、なかなか結婚に踏み切れない自分があったというのが今や明白でした。そう、そんな私がようやく、結婚という段階を踏んだのは、幸せを受け取ります：パートナーを受け取ります：っていう準備が整った…そういうタイミングだったわけです。あんなに悩んでもがいていたのに？って、まさに真実はシンプルです。これも今だからそう思えるということに他なりません。

もし…例えば、出会いがない！という理由を上げては、思い腰が上がらなかつたりとか、どうしてなのか、うまくいかない相手ばかりを選んでしまったりとか、不倫ばかりしてしまったりとか、自分でも知らないうちにunhappyなことばかりを繰り返してしまうとき、など…もう一度、自分の本心を見つめて欲しいと思います。もしかしたら結婚を望んでいないかもしれないし、必要でないかもしれない。いずれにしても、それが、あなたの中にある課題であり答えだと思います。

幸せは自らの中にあるのだと思います。もしそれがなかったら、お互いが、お互いの幸せを外（相手）に求め合ってしまうことでしょうか。でも、もともと自分の中にないのだから、お互いに見つけることなく、終わってしまうことになりますよね。

ですから！素敵な出会いや恋愛やお付き合いをするためにも、まずは労を惜しまず！自分自身が自分を幸せにすることに貪欲であることだと私は思います。

そして幸せオーラを放って同じ波長の人を引き合うこと。自分自身の波動を上げておくことはとても大切なことだと思います。

後略…